



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和5年3月20日

NO. 46

校長 白水 聡

## 第76回 卒業証書授与式

校門の桜もつぼみをふくらませ、春の準備をしています。3月17日、このよき日に、本校の第76回卒業証書授与式が行われ、41名の卒業生が学び舎を巣立っていきました。

初めて出会った昨年4月と比べると、心身ともに成長した6年生です。式ではしっかりと前を向いて、場をわきまえた節度ある振る舞いが印象的でした。岡田町長様、橋村副議長様、大内田PTA会長様をはじめ、見守り隊や芝刈り隊の皆様にもご臨席いただき、誠にありがとうございました！

また、保護者の皆様には今年一年、様々な場面で支えていただきました。順風満帆とはいかないことが多かったですが、全員無事に卒業の日を迎えられて本当によかったです。本校の教育活動へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

みんな、きついことや悲しいこともあったでしょうが、楽しみや喜びもきっとあったことでしょう。すべてを胸の奥にしまって、新たに広がる中学校生活へと歩みを進めてほしいです。最後にもう一度、この大好きな詩を贈ります。

“人はどんな場合にいても、常に楽しい心をもって  
その仕事をする事ができれば すなわちその人は  
まことの幸福な人と言い得る。(国木田独歩)“

人への優しさと笑顔を大事に、楽しくいきましょう！ 皆さんの未来が明るく希望にあふれるものになりますように…。ずっと応援しています！



### つもった雪

今年度最後の暗唱は、金子みすゞさんの「つもった雪」でした。

「上の雪 寒かろな 冷たい月がさして

下の雪 重かろな 何百人ものせて

中の雪 さみしかろな 空も地面も見えないで」

という詩です。現在171名の児童が合格証をもらっています。

それぞれの場所で、苦労や悩み、いろんな思いを抱えていることを教えてくれます。きっと人も同じでしょう。この短い詩の中に息づいている、金子みすゞさんの他者への優しさや繊細な心、感性豊かな想像力に感動をおぼえます。「それでも、それぞれの場所で懸命に生きている」ということも教えてくれているような気がします。